

はじめての WEB デザイン

WEB デザイナーになるには？必要なスキルとツールをやさしく解説！

WEB デザイナーは、私たちがスマホやパソコンで見る WEB サイトの見た目をデザインするお仕事です。

「センスが必要そう…」「むずかしそう…」と思うかもしれませんが、大丈夫！
基本のスキルとよく使われるツールを身につければ、誰でもスタートできます。

1. 必ず身につけたい！基本スキル 3 つ

① デザインの基礎知識

色の使い方、文字の選び方、レイアウト(配置)の考え方など。
これは「見やすく・伝わりやすい」サイトを作るための土台になります。

学び方: YouTube・デザイン本(例:「なるほどデザイン」)・オンライン講座

② HTML と CSS

WEB ページの骨組み(HTML)と見た目を整える服(CSS)のようなもの。
これらは WEB サイトを作るための基本の言語です。

学び方: Progate(無料で学べる)やドットインストールなどの入門サイト

③ デザインソフトの使い方

実際のデザインを作るときには、専門のツールを使います。初心者向けには次の 2 つがおすすめ。

2. よく使うデザインツール

① Figma(フィグマ)

初心者にもやさしい無料のデザインツール。ブラウザだけで使えて便利。チームでの共同作業にも向いていて、今とても人気です。

② Adobe XD(アドビ エックスディー)

プロの現場でもよく使われる UI/UX デザインツール。直感的に操作でき、WEB やアプリの見た目を作るのにぴったり。

※Adobe Photoshop や Illustrator も将来的に役立ちますが、最初は Figma か XD で OK !

3. プラスで覚えると◎なスキル

スキル	できること
JavaScript	アニメーションや動きをつけられる
WordPress	ブログや企業サイトを作りやすい
レスポンシブデザイン	スマホでも見やすいページにできる

4. 実践しよう！練習方法

- 自分のポートフォリオサイトを作ってみる

- 好きな WEB サイトを真似してデザイン練習(トレース)
 - クラウドワークスなどで小さな案件にチャレンジ
-

5. まとめ:まずはここから始めよう！

- ✓ デザインの基本を学ぶ
- ✓ HTML と CSS にふれる
- ✓ Figma や XD でデザインしてみる

最初はゆっくりで OK！

自分のペースで学びながら、楽しんで作ることが一番大事です。